

平成27年冬号
(12月発行)

はだのっ子

秦野昔ばなし

弘法大師が水無川のほとりを
歩いてみると、たくさんみなみの舟ふねが
北と南に分かれて浮うかび、今に
も戦いくさが始まるうとしていました。
弘法大師は「お待ちなされ」と杖つえ
を川の中に突き刺し、呪文しゅもんを唱
えました。すると、みるみるう
ちかわに川の水が減り、消えてなく

暑い日(あつひ)が何日(なんにち)も続(つづ)いた夏(なつ)のある日(ひ)のこと。長い修(ながいしゅう)行(ぎょう)の旅(たび)を続(つづ)けていたお坊(ぼう)さんが秦野(はたの)で二軒(いけん)の家(いえ)を訪(おそ)れ、「どこか水(みず)を一杯(いっぱい)恵(めぐ)んでく」

しかし、水がめに一滴の水もなかったため、家の娘は遠くへ水をくみに行きました。お坊さんはお礼を言う、杖を庭に突き刺し、突いた跡に底の抜けた臼を置くように言い残して立ち去りました。娘が言われたとおりにすると、臼から清らかな水がこんこんと湧き出てきました。その後、お坊さんが弘法大師だと分かったので、湧き出る水はいつしか「弘法の清水」と呼ばれるようになりました。

この^{あた}辺りの地名は、^{ちめい}物語^{ものがたり}にちなんで「^{うすい}臼井戸^ど」になっ
たといわれているよ。



とか。鉄^{てつ}渋^{しぶ}の水^{みづ}が^で出^でる^る沢^{さわ}だから、「渋^{しぶ}沢^{ざわ}」と呼^よぶ^ぶよ^うに^にな^なった^{った}そ^うで^す。

渋沢とは？

みずなしがわ
水無川のお話は、
はなし
ほかに
もたくさんあるよ。



なつてしまいました。あり過ぎた水を奪い合うために
あらそい争いが起こったと知った弘法大師は、「水は仲良く使い、
たいせつ大切にするものだ。少ない水でなければ有難みは分か
らない」と教え、その後はみんなで仲良く分け合い、
たいせつ大切にするようになりました。

ひとつ目小僧とせえのかみ



昔、秦野地方では、
師走(12月)の8日は「
つ目僧の日」といって
悪いことばかりしてい
る子はどこかに連れて行

れてしまふという、怖い言い伝えがありました。ある
 年の晩、一つ目小僧が「わりい子はいねえかあ」と一軒
 一軒家の中をのぞき込み、子供の悪口を帳面に書き込
 んでいました。疲れた小僧は道端に腰を下ろすと、そ
 ばにきた道祖神(せえのかみ)に、たくさんの帳面を正
 月の15日まで預かってほしいとお願ひしました。後で
 中身を見た道祖神はびっくり。子供たちが連れて行か
 れないようにと、約束の前日に正月飾りと一緒に燃や
 してしましました。それからというもの、14日の夕方
 になると、村の子供たちは道祖神の前に集まっては、
 松飾りなどを積み上げ、天まで届けとばかりに燃やす
 ようになったとか。それが今では、正月飾りや団子を
 みんなで焼く「どんど焼き」になったそうです。

秦野の昔話（民話・伝説）
 の本は、図書館や校士手古
 墳展示館などで読むことが
 できるよ。昔の人がどんな
 ことを伝えたかったのか、
 考えてみてね。



はだ の むかしばなし しつ
秦野の昔話について質
もん
問！ いくつ せい かい 正解できるか
こた うらめん
な？ 答えは裏面にあるよ。

①木にま^きとわりつく「つる」
②オスの鶴^{つる}
③強^{こう}情^{じょう}婆^ばさん

① 注目される人(スター)が多かった
② 武士が弓で大きな星を碎いた
③ 「もろ」と呼ばれる野菜を干して食べていた

①ネコババ
うま ほね
②馬の骨
さる
③猿まね



調べて解決！地域のナゾ

みんなが「不思議だな」「なぜだろう」と感じることを調べて、教えてもらいました。

ひろはたしょう 広畑小

ターザンロープはいつごろできたの？

校長先生にインタビューをしました。今から26年前にPTAのお父さんたちが東京電力から電信柱をもらい、私たちのために造ってくれたそうです。



金澤 大斗さん 関口 拓馬さん 吉澤 さくらさん



いろいろな遊び方に挑戦

今では広畑小自慢の一番大きな遊具で、休み時間がとても待ち遠しいです。遊び方はいろいろありますが、柱から柱へ移動したり、お互いのロープを絡めたりと友だちと工夫しながら遊べて、とても楽しいです。

かみしょう 上小



「あくまっぱらい」ってどんな行事なの？



伝統行事をいつまでも

ほかの地区では、ほとんど行っていないことを先生から聞いてビックリ。上地区では毎年続けていることを不思議に思い、調べてみました。「あくまっぱらい」は江戸時代から続くといわれている小正月(1月15日)の伝統行事です。太鼓をたたきながら地域の家を

を一軒一軒回り、「あくまっぱらい」と大声を上げてあくまを追い払います。家内安全、家の繁栄、無病息災などを願って行われているということです。



和田 未帆さん

にししょう 西小



「西小の森」は、どのようにしてつくられたの？

教頭先生にインタビューをしました。4年前、西小学校の創立90周年を記念して、自然に親しめる学習をするために、学区内にある森戸地区の山林を借りてつくられたそうです。



みんなで楽しく自然観察

生えていた樹木を切り、新たにさまざまな種類の苗木を学年ごとに植えました。面積は4720平方メートルで、西小の運動場ぐらいの広さ。春の校外学習やミカン狩り、自然観察会など楽しく過ごせる、素敵な場所です。



鈴木 さくらさん 細野 小百合さん

に植えました。面積は4720平方メートルで、西小の運動場ぐらいの広さ。春の校外学習やミカン狩り、自然観察会など楽しく過ごせる、素敵な場所です。

おおねしょう 大根小



学校の正門にある歌碑は何？



「ひまわり」の歌碑

調べてみると、秦野市出身の歌人、前田夕暮の歌碑で、夕暮は私たちの通う大根小を卒業した大先輩だったことが分かり驚きました。歌碑には「ひまわりは 金の油を身にあびて ゆらりと 高し 日のちいさ、よ」とあり、太陽さえも小さく見えるほど大きく輝

くひまわりの様子を伝えているそうです。秦野を深く愛し、丹沢の風景を多く詠んだ夕暮。大根小の他市内10カ所にある夕暮の歌碑も、ぜひ巡ってみたいです。



天野 佑杜さん 戸塚 蘭さん 岸 和さん 原島 杏さん

しょうがつ はつひで み い こう お正月は 初日の出を見に行こう

1月1日、毎年1000人以上の人が2カ所の山頂に集まり、初日の出を拝みます。家族や友達を誘って、みんなで新しい年を祝いましょう。



権現山から見る初日の出

権現山(弘法山公園) 午前6時20分、「権現山山頂」に集合
頭高山 午前6時、「若竹の泉」に集合

はだのっ子クイズ 正解発表!!

Q1 秦野の昔話には、よく方言が使われます。「オピンツル」の意味は？

正解は…③強情婆さん



他にも、シーソーのことを「ぎったんばっこ」と呼んだり、生き物のクモのことを「さむらい」と呼んだり、いろいろあるよ。

今でも、地域によっては「～じゃなかあ」、「～けえろ」という方言を使う人は多いよね。

Q2 宮蒲や渋沢地区に「諸星」の苗字が多い訳を伝える、お話の内容は？

正解は…②武士が弓で大きな星を砕いた

渋沢にいた弓の名人が星を砕いて、夜空にたくさんの星を散りばめたから、苗字を「諸々(たくさん)の星=諸星」と名乗ったそうだよ。



市内には「栗原」、「小泉」、「相原」さんも多いね。何か物語があるかもしれないよ。

Q3 秦野の妖怪が関係していると一部で言い伝えられている言葉は？

正解は…①ネコババ

昔、善波峠には大きな猫がいて、おばあさんに化けて人をだましていたから、ごまかしたりすることを「ネコババ」と言うようになった、なんてお話もあるんだよ。



秦野は、妖怪のお話も多いわ。水無川には、カップがいたそうよ。